

科目名	公務員への道 I	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学科	□必修	■選択
			法律学科	□必修	■選択
			国際観光学科	□必修	■選択
英文表記	Your Way to be Government Officials I	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年		
		開講期間	□前期 □後期 ■通年 □集中		
ふりがな	いし かわ たけ いち	実務家教員担当科目	○	修得単位	4単位
担当者名	石 川 竹 一	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	公務員を志す学生に、夢の実現へ向かう為の第1歩を踏み出す機会を提供するために、まず目標を設定する。次いで具体的な学習を開始する。				
到達目標	公務員という職業と機能を理解し、社会と公務員と自己との関連を認識し、自己啓発への道を開発する。				
授業概要	公務員養成の科学の全てを深く掘り下げ、自己体験を通して理解する。				
授業計画					
第1回	イントロダクション	第17回	インターミッション		
第2回	そもそも働くこととは① 労働と仕事	第18回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】① 総合職：政府中枢を動かす(1)		
第3回	そもそも働くこととは② 資本と公共財	第19回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】① 総合職：政府中枢を動かす(2)過去問(教養・専門)		
第4回	そもそも働くこととは③ 公務員としての働き甲斐	第20回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】② 一般職：地方支分部局を繋げる(1)		
第5回	公務員のイメージと実像① 第一線(ストリートレベル)職員(1)警察・消防	第21回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】② 一般職：地方支分部局を繋げる(2)過去問演習		
第6回	公務員のイメージと実像② 第一線(ストリートレベル)職員(2)窓口業務	第22回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】③ 法務省専門職(1)「法務教官」「保護観察官」		
第7回	公務員のイメージと実像③ 地方自治体の職員	第23回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】③ 法務省専門職(2)：「矯正心理専門職」		
第8回	公務員のイメージと実像④ 中央府省の官僚① 本省(霞が関)	第24回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】④ 財務専門官(1)		
第9回	公務員のイメージと実像⑤ 中央府省の官僚② 地方支分部局	第25回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】④ 財務専門官(2)過去問(教養・専門)演習		
第10回	採用試験突破に向けた勉強のやり方① 読解(読み書き理解)	第26回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】⑤ 国税専門官(1)		
第11回	採用試験突破に向けた勉強のやり方② 論理的思考(判断推理・数的推理)	第27回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】⑤ 国税専門官(2)過去問(教養・専門)演習		
第12回	採用試験突破に向けた勉強のやり方③ 英語(International Common Language)	第28回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】⑥ 労働基準監督官(1)		
第13回	採用試験突破に向けた勉強のやり方④ 自然科学(万物の摂理)	第29回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】⑥ 労働基準監督官(2)過去問(教養・専門)演習		
第14回	採用試験突破に向けた勉強のやり方⑤ 社会科学(人間の相互作用)	第30回	いろいろな国家公務員【要大卒資格】⑦ その他の専門職：「航空管制官」「皇宮護衛官」等		

第15回	前期まとめ／夏期の過ごし方	第31回	まとめ： 公務員になる為に「繋げる、詰める、尽くす」
第16回	前期定期試験	第32回	後期定期試験
授業時間外の学習	必須。		
履修条件受講の ルール	授業時間外の多くの時間を学習に振り向けることが受講条件。授業中の私語は論外。		
テキスト	基礎学力涵養のためのテキストを提示。		
参考文献・資料	高校における数学・理科・社会関連既読教科書		
成績評価の方法	週間レポート提出60%、戦略ノート10%、授業討議10%、試験10%、平常点10%		
オフィスアワー	月曜日11時-12時30分、13時-14時30分		
成績評価の基準	【秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、授業料その他納入金未納の場合は試験をうけることができません		
実務経験及び実務 を活かした授業内 容	政府機関勤務の後、国連条約機関本部に26年間勤務(12年間は事務次長)し、数々の国際選挙・世界各国との政府間交渉・国際会議運営・国際機関の人事・管理・条約交渉など国際経済法執行のエキスパートであるので、自己体験としての公務員養成論を教授する。		
学生への メッセージ	ノースアジア大学生のみが受講のチャンスがある門外不出の公務員養成への道。		